

**お申し込み** 6月30日(日)までにインターネット(スマートフォンも可)でお申し込みください。

※FAXご利用の場合は、事務手数料が648円がかかります。(同封の申込書に必要事項をご記入ください)

インターネットでお申し込みの方は、申し込み直後に確認メールが届かなければ、お問い合わせください。FAX申し込みの方は、1週間以内に確認のFAXが届かなければ、お問い合わせください。お申し込み後、1週間以内に参加費・宿泊費等をお支払いください。

**お申し込み先**

<https://va.apollon.nta.co.jp/gakutoken/>より、申し込みページへアクセスしてください。

受付担当者:日本旅行 藤沢支店

「学図研第35回神奈川大会」係 (担当:岡林)

〒251-0025 藤沢市鶴沼石上1-5-4 三井生命藤沢ビル3F

TEL:0466-22-7411 FAX:0466-24-4175 (営業時間:月~金 9:30~17:30)



**お申し込み期間: 2019年5月10日(金) → 6月30日(日)**

保育の申し込みは6月20日(木)必着

①参加費	全日程参加(全国会員)	5,000円	大会報告集『がくと』代は年会費に含まれています。
	全日程参加(支部のみ会員・非会員)	5,500円	支部のみ会員・非会員で大会報告集『がくと』をご希望の場合は、申込欄にご記入ください。
	一日のみ参加	3,000円	(送料込 1,000円)
	全日程参加(学生)	2,000円	
	一日のみ参加(学生)	1,500円	
②分科会・ナイター	先着順に受け付けます。FAX申込の場合:分科会・ナイターは必ず第2希望まで記入してください。申し込み多数の場合は、ご希望に添えないことがあります。		
③宿泊および宿泊費	先着順に受け付けます。宿泊費・詳細は大会HPおよび同封の申込書裏面をご確認ください。 <b>全室和室のため、5~10人の相部屋となります。</b> 同室希望の方がいる場合、相手の同意を得たうえで「その他ご要望」「予約者連絡欄」等にご記入ください。		
④変更・キャンセル	キャンセル日によって、参加費・宿泊費ともにキャンセル料が必要になります。申込書および大会HPをご覧ください。		
⑤保育 詳細はHPをご確認ください	対象	3歳以上小学生まで(大人は同伴できません)	
	期間	8/4(日) 12:30~17:30, 18:45~21:15 8/5(月) 8:45~17:30 8/6(火) 8:45~12:00	
	費用	子ども1人につき一律6,000円(参加日数にかかわらず。保険・おやつ込み) ※4日の夜間保育は、子ども1人につき別途1,000円。5日(月)は日帰り遠足の予定です。遠足代・昼食代を別途徴収します。	
	申込	大会HPから6月20日(木)までにお申し込みください。後日、保育に関するアンケートを送付いたします。	
⑥大会事務局	白田 玲子 (神奈川県立平塚商業高等学校 学校司書) E-mail: <a href="mailto:gakuto.kanagawa@gmail.com">gakuto.kanagawa@gmail.com</a>	QRコード	

**会場アクセス** 詳しくはホテルおかだのHPをご参照ください。( <http://www.hotel-okada.co.jp/access/> )



【自家用車】会場の駐車場は無料です。どうぞ乗り合わせで参加ください。

【公共交通機関等】JR小田原駅より箱根登山鉄道「箱根湯本駅」下車、湯本温泉郷共同バス(A滝通りコース)5分、または徒歩約20分

\*バスは毎時15分・45分発です。道路状況により増便、貸切はできません。タクシーもあわせてご利用ください。

# 楽しさを豊かな学びに ~ 広げよう! 学校図書館の可能性 ~

## Gakutoken 2019 in Kanagawa

学校図書館問題研究会(学図研)2019 第35回全国大会(神奈川大会)



2019. 8. 4 SUN → 6 TUE  
ホテルおかだ [箱根湯本]

[主催]学校図書館問題研究会 (<http://gakutoken.net/>)  
[後援]小田原市教育委員会・神奈川県教育委員会・神奈川県高等学校教育会館・神奈川県図書館協会・神奈川県新聞社・tvk (テレビ神奈川)・日本図書館協会学校図書館部会・箱根町教育委員会 (五十音順)

学校図書館問題研究会は、全国の学校図書館に関わる職員や関心のある人々による研究団体として1985年に発足し、毎年全国大会を開催しています。

学校図書館は、楽しく学ぶことができる場所です。子どもたちは自発的な活動の中でさまざまな気づきや変化を体験します。その過程においては、学校図書館に関わる多様な人々が、子どもたちの活動を支援しています。そのための支援や働きかけにはどのようなものがあるのでしょうか。

この大会では、学校図書館が育む豊かな学びの多様性と可能性について、持ち寄った実践を元に熱い議論を交わします。「天下の険」箱根の地に集いましょう!

**大会日程**



講演  
(8/4) 日曜日

**情報に踊らされないための4つの《ギモン》と《ジモン》**

令和メディア研究所主宰・元TBS報道キャスター 下村 健一氏

下村氏は、TBSでアナウンサーを15年務めた後、2000年以降はフリーキャスターを続ける一方、市民グループや学生、子どもたちなどのメディア制作を支援する市民メディア・アドバイザーとしても活躍されています。また、小学校教科書『国語5年』(光村図書)の「想像力のスイッチを入れよう」の筆者であり、近年は子ども向けのメディア・リテラシーに関する著作(『窓をひろげて考えよう 体験!メディア・リテラシー』他)も出版されています。

講演では、小中学校現場でのメディア・リテラシー授業実践の再演をしていただきます。今、さまざまな情報にさらされている子どもたちに、学校図書館はメディア・リテラシー教育とどう関わっていくことができるのか、どう実践をしていくのか、学んでいきましょう。



実践報告  
(8/5) 月曜日

**報告I 学校を知的好奇心のわくわく工場にしよう!**

石川県白山市立松任中学校 司書教諭 藤田実代子・学校司書 平田奈美

2005年に市町村合併した白山市は、旧松任市時代の1997年から学校司書の配置が始まり、22年が経過した現在、全28校で専任の司書が配置されています。白山市の中心部にある松任中学校は県内でも有数の大規模校。大規模校である利点を活かして、教職員全体で共通理解を図りながら、子どもの知的好奇心を刺激できるように「チーム学校」としての図書館運営を模索しています。今回は、3つの柱「多角的なアプローチ」「図書館の見える化」「効果的な展示」を中心に、松任中学校での取り組みを報告します。

**報告II 「探究」に学校図書館はどう関わるか**

東京都立町田総合高等学校 司書 千田つばさ

次の学習指導要領で注目されているキーワードの1つが「探究」です。本校は総合学科の高校で、「探究」が2・3年次の必修科目になっています。この「探究」の時間を始めとした、教科で行われている探究的な学習と学校司書の関わりを報告します。異動してすぐに様々な授業と関わることになりましたが、とまどわずに仕事ができしたのは研修を始めとした学びの蓄積があったからです。後半は探究での活用を目指して、都立高校の学校司書会で作成した「ラーニングスキルガイド」を中心とした、学校司書の学びについてお話しします。

**お申し込み期間: 2019年5月10日(金) → 6月30日(日)**

楽しい夜の交流分科会！

# ナイター

8/4[日]19:00-21:00

初日の夜は、ナイター！  
各支部が工夫を凝らした企画を持ち寄ります！  
楽しく学びましょう！

## B 「学校図書館の基本的業務振り返りシート」で自校の図書館を見直してみよう [島根支部] 定員 50人

授業などで活用される図書館をめざす前に、基本的な図書館業務を再確認してみませんか？ 島根支部ではこの確認のために「振り返りシート」を作成しました。ナイターではこのシートを使って自校図書館を振り返り、情報交換しながら改善に着手できそうなことを話し合っていきます。

## D 湯治場 ～高校の専門学科の話しよう～ [熊本支部]

あなたのモヤモヤ箱根で癒しましょう。専門学科特有の見慣れぬ科目名に戸惑い、授業支援に迷走し、普通科とは異なるニーズに応える苦勞を、全国の仲間と心ゆくまで語り合しましょう。高校の専門学科に興味のある方、どなたでもどうぞ。

①日頃のお悩みごと ②自分のための飲み物やおやつをご準備下さい。

## F 「学校司書」の配置に関する情報交換 [人プロ]

2015年の改正学校図書館法施行以降の学校司書配置やモデルカリキュラムの開講状況などを持ち寄って情報交換します。

学校司書の非正規雇用や会計年度任用職員など様々な問題も起きています。

状況を共有し、問題点を考え、充実にむけ、一緒に考えていきましょう。

## A アニメーションをやってみよう [兵庫支部] 定員 40人

やってみようアニメーション！

本を使って遊びながら、その本の魅力に気が付いたり、もっと読みたいと思ったり。知らないうちに読み方まで変わってくる……かもしれないアニメーションを、とにかく体験してみましょう。アニメーションもいろいろあるよということもちょっとお話しします。

## C 学校図書館をもっと居心地のよい場に [福島支部]

学校の中のサードプレイスとして、または文化的な交流やリフレッシュの場として学校図書館が見直されています。居心地がよくて、児童生徒も先生も気軽に足を運べる学校図書館にするにはどうしたらいいでしょう？ みんなに愛される「すみっコ図書館」を運営する湯川康宏さん（埼玉県立飯能高等学校）の実践をたっぷり伺い、情報交換をしましょう。

## E イベントに活かせるグッズ作り [鹿児島支部] 定員 40人

「図書館にもっと人を呼び込む！」ためのイベント盛り上げグッズを作ります。全国の皆さんとアイデアを交換し新たなイベントをプロデュースしてみませんか？ 「人」と「本」の出会い、誰もが気軽に集い交流できる「パワースポット」に図書館を変えるかもしれません。ご参加お待ちしております。

材料費 300円（程度）

## G すてきな おはなしの世界へ こんばんは [神奈川支部] 定員 30人

南足柄で活動している「劇団ぼぼ」さんによる神奈川県に伝わる昔話、紙芝居、手遊びなどで、一緒に箱根の夜を過ごしませんか？

知られざる地元のエピソードをテーマにした劇団オリジナルの紙芝居は特におススメ。楽しみながらも平和について深く考えさせられます。

## 1 探究学習に対応するために [埼玉支部]

好むと好まざるとにかかわらず、押し寄せてきた〈探究学習〉という大波。「探究学習ってなに?」「学校図書館はどうかかわればいいのか?」

とは言え、一人でイチから考えるのは大変です。埼玉の研究をもとに、ワークショップを通して、自分の高校で何をしたらいいのかを一緒に考えてみませんか？

## 2 小学校の英語教育と学校図書館 [兵庫支部] 定員 36人

2020年から、小学校の英語教育が本格化します。ALT や英語講師の配置など自治体ごとの違いが大きく、手探り状態な学校も多いのではないのでしょうか。

そんな中で、学校図書館は英語教育にどのように関わることができるのか、絵本などの活用を中心に、一緒に考えましょう！

## 4 やっぱブックトークっておもしろい！ [岡山支部]

ブックトーク、やっていますか？ なぜ私たちがブックトークをするのか、意義や効果を確認し、実演やワークショップを通してそのおもしろさを体験してみましょう。これまでにブックトークで使ったオススメの本や、使ってみたくて紹介に悩んでいる本などを持ってきてください。本を囲んでみんなでブックトークの話を楽しみましょう！

## 6 学図研が考える「学校図書館サービス」とは [事務局]

文科省「学校司書のモデルカリキュラム」の「学校図書館サービス論」は、他の課程科目では読み替えない科目です。実践に根ざしたテキストの作成・出版に向けて、学図研の考える「学校図書館サービスとは」について議論し、理論をまとめます。『明日へつなぐ学校図書館 学図研の30年』(学図研) を読んでください。

発見がたくさん！ 実践共有！

# 分科会

8/5[月]13:00-17:00

新しい発見、「あ！」があるかも！  
6つの分科会で、実践や情報をとことん共有！  
学校図書館の話を楽しみましょう！

## 3 物語からつながる世界 ～翻訳小説の魅力に迫る～ [東京支部]

海外小説を読むことは国境も時間もこえ、その国その時代に住む人々と友だちになることにつながります。それは異文化理解の始まりです。YA 海外小説を紹介する「BOOKMARK」を私費で創刊された翻訳家の金原瑞人氏・三辺律子氏からその思いを聞き、物語を手渡す学校図書館職員として、海外小説を読むことの意味を再確認しましょう。

## 5 会計年度任用職員制度について考える [長野支部]

2020年4月から会計年度任用職員制度が導入されます。これによって、現在非正規で働いている職員はどうなるのでしょうか？ また、学校図書館にはどのような影響があるのでしょうか？ 専門家による解説で制度の概要を理解し、さらにいくつかの自治体の現状報告を聞いて、今後の課題や対応を考えます。



大会マスコット・キャラクター「きんときん と 坂田くん」